



日和田小学校 図書館だより



R 4. 6. 2 (第3号)

としょかんのようす

📖 1年生のオリエンテーションがおわりました

「早く図書館で本を借りたい！」と言ってくれていた1年生のみなさんのオリエンテーションがようやくおわり、週に一回の貸し出しがはじまりました。



『1ねん1くみの1にち』

(川島敏生)

これからは授業の時間をつかって、みんなで本を借りたり、おすすめの本の紹介をしたりしていきます。「自分で本をえらんで読む」ことは人生の宝物のような経験になっていきます。みなさんがたくさんの宝物に出会えるようにお手伝いをさせてくださいね。

📖 PTAからのブックトラックを各階に置きました

図書館の蔵書などの関係から学級文庫は1、2年生のみとしていましたが、この度PTAからブックトラックを寄贈いただき3年生より上の学年の児童にも今まで以上に本に触れる機会を増やすことができるようになりました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました！

ブックトラックの本を自由に読む
ことができるよ！
よ 読んだらブックトラックに戻してね。



図書館でかつやくするメンバーをご紹介します！

休み時間に図書館に遊びに来ると、カウンターに「かりる」

と「かえす」の机があるのを知っていますか？「かえす」の

机には、図書委員会がみんなのことを待っています！

図書委員会は、5年生8名、6年生11名の19名で業間

や昼休みの返却手続きをお手伝いしてくれています。こまっ

たときは、図書委員会の人みんなになんでも質問してくださいね！



ボランティアの方々をご紹介します！

図書委員会以外にも、ときどき図書館で作業をしている方がいらっしゃるのを

知っていますか？本を図書館の本棚に入れるまでには、たいへんな工程があり、とても時間

と手間がかかるのです。それをお手伝いしてくれているのが図書ボランティアの方々です。

時間をかけて丁寧に新しい本の準備や、本の修理をしているボランティアの方々に

感謝をこめて、かりていく本を大切に読んでくださいね。



しぎはら
鶴彦さん



こくぶん
國分さん

図書館で会ったら
ぜひ「こんにち
は！」とあいさつ
してね！

…and more!

郡山市内に住んでいる作家、吉田桃子さん

「将来、作家になりたい！」と考えている人にうれしいニュースです。じつは、郡山で

生まれ育ち、いまま郡山市に住みながら小説を書いている作家さんがいるのです。

名前は、吉田桃子（よしだ ももこ）さん。このたび、日和田小図書館にも吉田さんのサインが

入った本が届きました！ぜひたくさん借りて読んでみてくださいね。

子どものころは漫画家になりたかったけど、何度も落選…でも、頭にたくさん物語
がわいてくる。それで、大人ではなく、10代にむけた本を書こうと決意したんです。

吉田桃子さんの講演会でお話していたことの一つです。橘小、三中、郡山商業高を卒業後、憧れの森絵都さんが卒業された絵本童話科で物語の作り方を学びながら作品を作り続けた吉田さん。

一つの作品を完成させるまで 1 年かかるにもかかわらず、毎年作品を作り続け、出版社に送ったそうです。

吉田さんは、＜児童文学作家＞という仕事があることを知らなかったから「将来本を書く人になるなんて思わなかった。」と言っていました。漫画が好きで、小説作家は難しい仕事だと思っていた吉田さんにとって、若い世代へ向けた作品をつくるのが一番自分のやりたいことだと気づくことができたそうです。

この世界には、まだまだ知らない仕事がたくさんあるでしょう。みなさんもぜひ、好きなことをやり続けられる人生を探してほしいと思ったエピソードでした。



サイン入り！

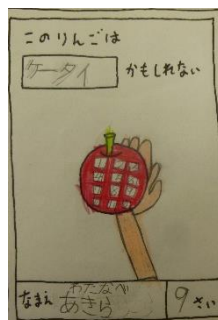


読書週間、たくさんの人が参加してくれたイベント！

春の読書週間に「としょかんビンゴ」と「りんごかも

しれない」のイベントをしました。たくさんの人が

参加し、ビンゴになった人にはしおりをプレゼントしました。みなさん、ありがとうございました！



ほん しょうかい あたらしい本の紹介

こうちゅうせんせい きぞう
校長先生から奇贈してい
ただきました！

だいピンちずかん



913

鈴木のりたけ

スズ

「大ピンちずかん」

(鈴木のりたけ)

ぎゅうにゅう
牛乳がこぼれ

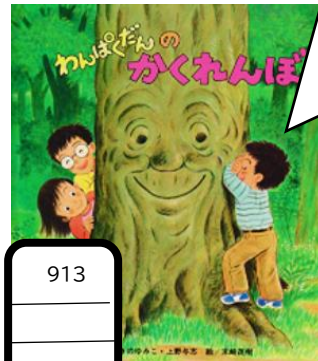
た！シャンプーが

目に入った！ピン

チレベルは・・・

マックスだ～！

わんぱくだんシリーズ
16巻はいました！



913

ユキ

わんぱくだんシリーズ 「わんぱくだんのかくれんぼ」

(ゆきの ゆみこ)

わんぱくだんの三人

がかくれんぼをして
いると、いつのまに

かそこは昔の森に

…ほか16巻。



913

ソメ

「あやしの保健室II①」

(染谷果子)

しん
新シリーズ、2年目の

あやのせんせい だいかつやく
妖乃先生が大活躍！



320

「SDGsのきほん」

SDGsについて

て目標ごとに

がくしゅう
学習できる

えほん。(全18巻)

あかがじろう 赤川次郎 ミステリーの小箱「真夜中の電話」

アルバイトで友人の家の留守番をすることになっ
た由起子。しかし、事件が巻き起こる…！

ラストで驚かされる謎解きミステリー！ほか4巻



913

アカ



ぼくの作者の

シリーズだにや。

どくしょかつどうしえんしゃいくせいじょうけんしゅうかい
読書活動支援者育成事業研修会のお知らせ

保護者の方々へご連絡です。

「図書館のことを知りたい」、「読み聞かせについて学びたい」という方へ向けた研修会が開催されます。ご希望の方は、日和田小学校へ用紙をご提出いただくか、直接申し込み先へご連絡ください。

<日時>令和4年6月21日(火) 10:00~15:40 ※いずれかの講演のみの希望も可能。

<場所>郡山市労働福祉会館 中ホール(定員60名)

<申込方法>

きりとり線以下の()内へ必要事項をご記入の上、お子様の学級担任までお渡しください。学内の締め切りは6月10日(金)とします。

または、県中教育事務所総務社会教育課まで直接お申込みください。

読み聞かせボランティアの方！ 読書ボランティアに興味のある方！
学校司書・図書担当の方！ 読み聞かせを学びたい方！

ひたすら、ひたすら、
実現する
ふくしま

令和4年度 ふくしまの未来をひらく読書の力 プロジェクト

読書活動支援者育成事業研修会
復興へ向けて、伝える力を… あなたの力、スキルアップしてみませんか

令和4年6月21日(火)10:00~15:40
郡山市労働福祉会館 中ホール

10:15~10:45 実践発表
「子どもの想像力を培い、豊かな心を育む読書センターとしての学校図書館」
講師 郡山市立開成小学校 学校司書 仲澤 沙也果 氏

令和3年度文部科学省「子どもの読書活動優秀実践校」を受賞。司書教諭、学校司書を中心として図書関連の企画や図書室の環境整備など、様々な取り組みを工夫したことで、児童の読書への興味・関心を高め、貸し出し冊数が増加した開成小学校の実践を発表していただきます。

11:00~11:45 実践発表
「多様な手法を用いた、聞く人を惹きつける読み聞かせの実践」
講師 石川読み聞かせの会 代表 富岡 ケイ子 氏 他

令和4年度文部科学省「子どもの読書活動優秀実践団体」を受賞。指人形遊びや琴の弾き語り、エプロンシアターなど、子どもが本に興味を持つようなプログラムを工夫し、石川町内の図書館や小学校などで読み聞かせ活動を実施されています。実践も交えながら発表していただきます。

12:45~14:15 講演
「朗読は読むのではなく『伝える』もの」
講師 福島テレビ報道部アナウンサー 坂井 有生 氏

小中学校などでの朗読ボランティア活動に取り組んでいる、「テレビポートプラス」でおなじみ、福島テレビアナウンサー坂井有生氏に、より良い発声や朗読の仕方などについてご講演いただきます。実際に朗読発表もしていただく予定です。プロの技に間近でふれることができます。ご期待ください！

当日は、県立図書館より学校等で活用できる震災関連の本をお借りし、展示する予定です。活動への御参考になれば幸いです。

14:30~15:20 情報交換
参加者のみなさんで情報を共有し、よりよい読書活動を推進していきましょう。

申し込み締め切り 6月13日(月)
申込先 県中教育事務所総務社会教育課
Tel:024-935-1488 Fax:024-935-1494
E-mail:tate_junpei_01@pref.fukushima.lg.jp

※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、講師及び研修日程等が変更になる場合もあります。また、会場の人数制限により、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

きりとり

読書活動支援者育成事業研修会に参加を申し込みます。

(氏名)
(居住市町村)
(連絡先)

※学内締め切り 6月10日(金)まで